

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
手話 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	村越啓子			実務 経験	有	職種	大学講師				
授業概要											
日本手話実技とろう文化を学ぶ。											
到達目標											
日本語とは異なる独自の体系をもつ言語である日本手話を理解し、探求する力を身につけるために、1つ目に手話のごく限られた要素とその組み合わせ方といったしくみである音韻構造を理解する。2つ目に文を作る時のしくみを知ることが重要であり、日本手話の文法を理解する。3つ目に聴者では適切な行動だと思われることが、聾文化において不適切だと思われる行動があることを理解することを到達目標とする。											
授業方法											
講義形式で授業を行う。日本手話とは、日本語とは別の言語であって、日本語を手指で表現するものではなく、聾者同士が日常的に用いている言語である。授業形態は会話を中心に進める。また、日本手話の基礎を身につけ、あわせて聾者の独自の文化を学ぶ。											
成績評価方法											
定期試験と課題、授業時間内に行われる発表方法・内容にて評価する。											
履修上の注意											
日本手話では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、聾文化への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書（はじめての手話一生活書院改訂新版一）に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス日本手話を学ぶ前の予備的知識を得る。ろう文化の基本的なことを学ぶ。										
第2回	自己紹介（1）相手に名前をたずね、自分の名前が言えるようになる。（名前、色、数字）										
第3回	自己紹介（2）相手に生年月日をたずね、自分の年齢等が言えるようになる。（年齢、生年月日）										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
手話 1	
第4回	自己紹介（3）相手に家族のことをたずね、自分の家族のことがいえるようになる。（家族構成、兄弟等）
第5回	自己紹介（5）相手に仕事等についてたずねる。（職業、家族の仕事）
第6回	自己紹介（5）相手に仕事等についてたずねる。（職業、家族の仕事）
第7回	自己紹介（6）相手に略歴などについてたずねる。（学校、入学／卒業、就職／転職／退職等）
第8回	実技試験自己紹介（1）～（6）に関する実技試験
第9回	タイムテーブル（1）相手に休日等についてたずねる（月日、曜日、隔週、毎週、定休日等）
第10回	タイムテーブル（2）1日の流れについてたずねる（朝～夜、午前／午後、時刻、日の出／日の入り）
第11回	タイムテーブル（3）1日の行動についてたずねる（起床／就寝、/時間、外出／帰宅等）
第12回	通学方法（1）通学方法についてたずねる。（交通手段、経路、自宅と学校の距離等）
第13回	通学方法（2）通学に関してたずねる。（天候による手段の変更、混雑度、利便性等）
第14回	食習慣食事についてたずねる。（自炊／外食、朝食～夕食、おいしい／まずい、上手／下手等）
第15回	復習9回～14回までの振り返り